

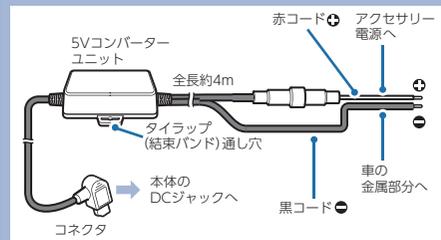
各部名称



接続方法

付属品の電源直結コードを、本体の DC ジャックと車両へ接続します。

※電源直結コードのコネクタは、正しい向きで接続してください。故障や破損の原因になります。



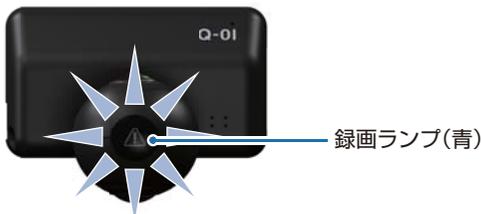
■ 本機の特徴

- 便利!** 前後 2 カメラ搭載! [720°] 全方位(オムニディレクション)の映像を記録!
- 安心!** 駐車記録機能! 駐車中の当て逃げやイタズラにも対応! [別売品が必要]
- きれい!** 白とび / 黒つぶれを抑える HDR 搭載!

Q-01の使い方

エンジンの始動

本機に電源が供給されると、録画ランプ(紫)が点灯し、その後青点灯になり録画(常時録画)を開始します。
※本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。

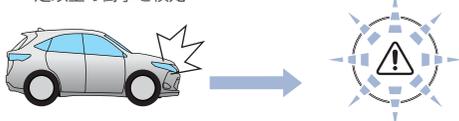


GPS 測位性能が働きます。

衝撃を検知する (Gセンサー記録)

G センサーが一定以上の衝撃を検知した場合には「G センサー記録」として前後の映像を SD カードに記録します。

一定以上の衝撃を検知



衝撃を検知すると、ピープ音が鳴り、録画ランプ(青)が点滅します。

※事故発生時の衝撃が弱い場合、G センサーが衝撃を検知できない場合があります。その際は、常時録画の映像をご確認ください。

手で記録する (ワンタッチ記録)

ワンタッチ記録は、任意のタイミングで映像を記録することができます。
常時録画中に本体の録画ボタンを押すことで、押した前後の映像を「ワンタッチ記録」として SD カードに記録します。



衝撃を検知すると、ピープ音が鳴り、録画ランプ(青)が点滅します。

※ワンタッチ記録ファイル生成後は、自動で常時録画へ戻ります。

エンジンを切る

録画が停止し、電源 OFF になります。

※本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

マルチトリガーについて

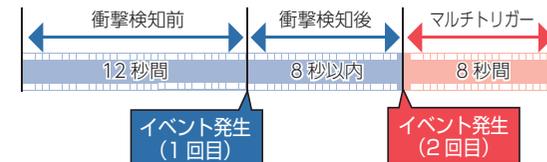
本機では、イベント記録中に新たな衝撃が加わった場合、2 回目以降の衝撃も 1 つのファイルとして連続で記録します。

※マルチトリガー検知後は、設定されている時間(衝撃検知後の時間)記録します。

※イベント記録の 1 ファイルの最大秒数は、60 秒になります。

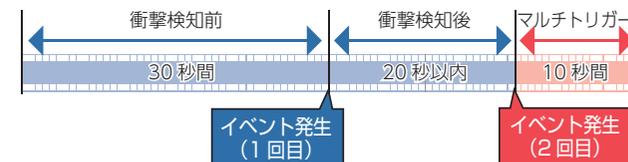
※イベント記録時間の設定が 60 秒 (30,30) の場合は、マルチトリガーは行いません。

■ 例：イベント記録時間の設定が 12 秒 / 8 秒の場合
2 回目のイベント発生後、さらに 8 秒間イベント記録を続けます。



■ 例：イベント記録時間の設定が 30 秒 / 20 秒の場合

1 ファイルのイベント記録の最大秒数が 60 秒のため 2 回目のイベント後、さらに 10 秒間イベント記録を続けます。



本機で録画した映像は、パソコンに専用ソフトをインストールすることにより、映像ファイルを再生することができます。

※地図の表示にはインターネット接続環境が必要です。

本機で使用する専用ソフトは、付属のSDカード内に収録されていません。お手数ですが、弊社ホームページ (<http://www.yupiteru.co.jp/>) からダウンロードしてください。

OS : Microsoft Windows 7, 8 または 10
CPU: Core i5 相当, 3.0GHz 以上
メモリ : 8GB 以上
DirectX9.0c 以降のバージョン

● 専用ソフトの画面について

再生ボタン

映像の再生や早戻しなどを行うときは、各ボタンをクリックしてください。



■ 再生スピードの変更

◀▶ や ◀▶▶▶ ボタンを複数回クリックすることで、再生スピードを変更できます。

◀▶▶▶ を1回クリックすると1倍速(通常速度)、2回クリックすると0.5倍速(スロー)で[再生]または[逆再生]できます。

◀▶▶▶▶▶ を1回クリックすると2倍速、2回クリックすると4倍速、3回クリックすると8倍速、4回クリックすると16倍速で[早送り]または[早戻し]できます。

表示エリア

・ 選択したデータの映像を表示します。
・ 表示エリアでは[移動][反転][拡大・縮小]を行うことができます。

メニューバー

- フォルダを指定します。
- 静止画に変換します。
- 印刷をします。
- 動画変換します。
- データのバックアップをします。
- ログデータに変換します。
- 記録設定の変更をします。



地図表示

・ 読み込まれた映像はGoogle Mapsに連動して自車位置が移動します。

プレイリスト一覧

・ 選択されているデータを表示します。

加速度センサーグラフ

・ 加速度センサーグラフを表示します。

● 録画データを読み込む

① 本機から取り出したSDカードを専用ソフトがインストールされているパソコンに接続する

② デスクトップにある [PC Viewer TypeI] アイコンをクリックする

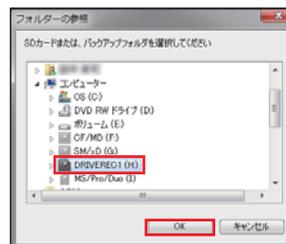
※専用ソフトが起動します。



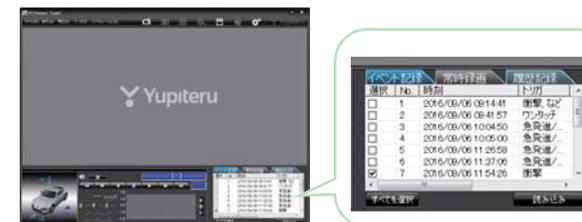
③ (フォルダ) をクリックする



④ [DRIVEREC1]を選択し、[OK]をクリックする



⑤ プレイリスト一覧に録画データが表示される



■ イベント記録を再生する

① 録画データを専用ソフトで読み込む

SD カードを本体から取り出し、専用ソフトで読み込みます。

② イベント記録をクリックする

③ 見たい録画データ名にを入れる

複数のデータを選択できます。
[すべてを選択]をクリックすると、記録されているデータすべてにが表示されます。

④ 「読み込み」をクリックする

選択した録画データが読み込まれ表示されます。



■ 常時録画を再生する

① 録画データを専用ソフトで読み込む

SD カードを本体から取り出し、専用ソフトで読み込みます。

② 常時録画をクリックする

③ 見たい録画データ名にを入れる

複数のデータを選択できます。
[すべてを選択]をクリックすると、記録されているデータすべてにが表示されます。

④ 「読み込み」をクリックする

選択した録画データが読み込まれ表示されます。



「数か月に一度」、専用ソフトでSDカードをフォーマットしてください。

※フォーマットを行うと、「SDカード内にある録画データ」も全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

① SDカードを専用ソフトで読み込む

SDカードを本体から取り出し、専用ソフトで読み込みます。

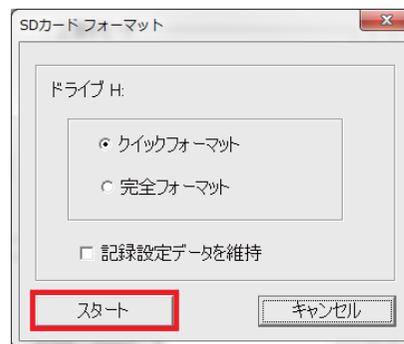
② [SDカードフォーマット]をクリックする

記録設定の中にある[SDカードフォーマット]をクリックします。

※メニューバーの[ツール]→[SDカードフォーマット]でも同じ画面表示になります。



③ フォーマットの設定をし、[スタート]をクリックする



・クイックフォーマット

短時間でフォーマットを行います。

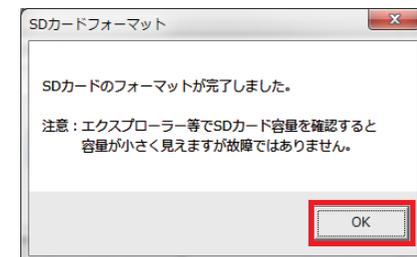
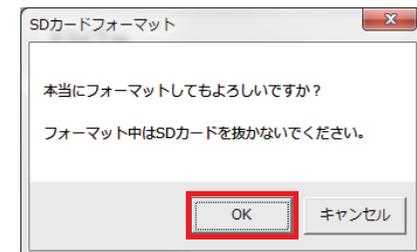
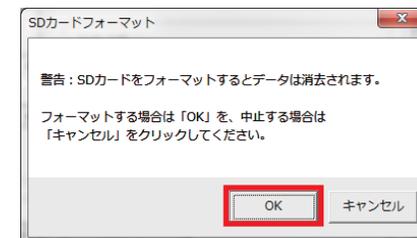
・完全フォーマット

完全フォーマットを行います。

※クイックフォーマットより時間がかかります。

- 記録設定データを維持
SDカードの初期化を行っても、記録設定データを保持します。
- を外すと工場出荷時の内容に戻り、記録されたデータは削除されます。

④ [OK]をクリックする



以上でフォーマットは完了です。